

2017年5月30日

タマホーム株式会社

東京都港区高輪 3-22-9

国産材 100%の木育スペースのご案内

さいたま支店に続き平塚店に開設 複数店舗で順次展開予定

[タマホーム株式会社](#)（東京都港区、代表取締役会長兼社長兼 CEO：玉木康裕）は、2017年4月、タマホーム平塚店（神奈川県平塚市）の移転に伴い、店内のキッズスペースを国産材 100%^(※1)の木育スペース「木っずすぺ〜す」として木質化しました。当社では「木っずすぺ〜す」を、さいたま支店（埼玉県さいたま市/2016年10月リニューアル）と平塚店の2店舗に設置しており、さらに複数店舗で順次展開していく予定です。

当社は、創業より木造軸組在来工法による家づくりに取り組んできました。業界でも特に高い国産材使用率 72.3%^(※2)と、国産材にこだわった家づくりを通じ、日本の森林環境に貢献する活動を続けております。また、2016年7月には「ウッズスタート宣言」^(※3)に署名、「木育」活動の支援にも取り組んでおります。このような立場から、五感を通じて木に親しみ、木の良さや国産材利用の意義を学ぶきっかけとなる場を提供したいと考え、キッズスペースの国産材による木質化に、取り組みを始めております。

「木っずすぺ〜す」がお客さまや地域の皆さまに活用されることを通じて、木育の一助となることを願い、当社は引き続き設置展開に取り組んでまいります。



さいたま支店「木っずすぺ〜す」のようす

「木育」とは：子どもの頃から木を身近に使うことを通じて、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育むことを指します

なお、林野庁「森林・林業基本計画」（平成28年5月24日閣議決定）においては、

“無垢材をはじめとする木の良さ、森林整備や地方創生に果たす木材利用の意義を学ぶ「木育」の実践的な活動を積極的に推進する。

木育の推進に当たっては、幼少期から木の良さを親子で体感できるような取組を推進する”と記されています。

- (※1) 「木っずすぺ〜す」の木材使用部分における国産材使用率。
 (※2) 当社主要商品である「大安心の家」および「大安心の家[愛]」「大安心の家[暖]」の構造躯体における一棟あたりの国産材使用率。その他商品の国産材使用率は異なります。(2016年3月時点、自社調べ)
 (※3) 詳細については 2016年7月15日発表の「『ウッドスタート宣言』に関するお知らせ」をご参照ください。

タマホーム TOP>お知らせ一覧>2016 <http://www.tamahome.jp/info/event/?y=2016>

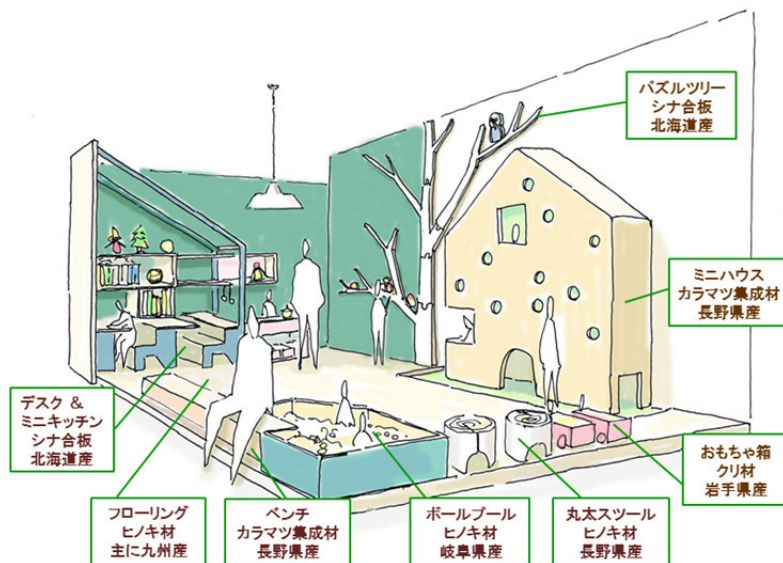


さいたま支店「木っずすぺ〜す」



平塚店「木っずすぺ〜す」

さいたま支店「木っずすぺ〜す」使用木材について





さいたま支店「木っずすぺ〜す」のようす

タマホーム株式会社 ウェブサイト: <http://www.tamahome.jp/>

本リリースに関するお問合せ先

タマホーム株式会社 経営企画部 広報・IR 課

TEL:03-6408-1200(代表)

受付時間:平日 9:00~18:00

※当社では毎月第3水曜日を全社定休日とさせていただきます。何卒ご了承ください。